

エシカル消費って なんだごろう？

あなたの行動が未来を変える！

※このパンフレットは、名古屋市からの「令和6年度 大学へのエシカル消費の普及・啓発事業委託」により作成したものです。



なごやSDGsグリーンパートナーズ認定優良エコ事業所である株式会社荒川印刷と協力して制作しました。

制作

中京大学法学部杉島ゼミ

エシカル消費

エシカル消費って何?

皆さんは、「エシカル消費」という言葉を知っていますか?

エシカルとは英語で「倫理的な」を表す形容詞、「ethical」からきています。

つまり、エシカル消費とは、倫理的な消費と訳せることになります。では、倫理的な消費とは一体何でしょう?

これは、消費者庁では、「地域の活性化や雇用なども含む人や社会、環境に配慮した消費行動」とされています。

もう少し、詳しく見ていきましょう。

人・社会への配慮

私達に身近なチョコレートやコットン。それらは原材料から加工されています。そして、その過程にはたくさんの人が関わっています。商品やサービスの裏に隠された、様々な人たちの問題、それに目を向け、より多くの人が持続可能な生活を送れるような仕組みを考えてみましょう。

フェアトレード など

環境への配慮

今、地球では大量生産・大量消費・大量廃棄の暮らしによって、地球温暖化や海洋汚染などが発生し、生態系が破壊され、エネルギー資源が減少し、異常気象による農作物への被害などが深刻化しています。あなたは、日々の暮らしの中で、「もったいない」と思うことは何ですか? それを、ちょっとだけ減らしてみませんか?

プラスチック問題 オーガニック 食品ロス など

※エシカル消費には、「地域への配慮」もあります。

たとえば… 地元のお店で購入する、地元で生産された野菜・果物などを購入する（地産地消）
被災地で作られたものを購入する（被災地支援）

このパンフレットでは、以下のテーマを取り上げていきます。

●プラスチック問題 P4.5

わたしたちの消費で海の生き物を助けられる!?

プラスチックでの海洋汚染を減らしてみよう!

●フェアトレードからつながるエシカル消費 P6.7

わたしたちの消費で世界の労働者の労働環境を守ることができる!?

フェアトレード商品とは何かを知ってみよう!

●オーガニックとエシカル P8.9

わたしたちの消費で環境を守る!? オーガニック製品の一例を見てみよう!

●食品ロス P10.11

わたしたちの消費でいろんな「もったいない」を減らす!?

食品ロスを少しでも減らしてみよう!

あなたの行動が世界を変えられます!

今の課題を知ってエシカルな消費を目指しましょう!

プラスチック問題

プラスチック問題とは！？

プラスチック問題とは、プラスチックが海に不法投棄されたりすることによって海にすむ生態系が破壊されたり、海の生物がプラスチックを体内に取り込むことにより、人体にも影響が出てしまうことをいいます。また、プラスチックが石油から製造されていることから、無駄遣いをして石油資源に影響が出ることもプラスチック問題につながります。

プラスチック問題の現状

1950年以降プラスチックの生産83億トンを超え、63億トンがごみとして廃棄回収された79%が埋め立てや海へ投棄されています。毎年約800万トンが海に流出されています。(2050年には海の中のプラスチックごみの重量が魚の重量を超えると試算されています。) 環境省調べ

漁業・養殖業にも大きな打撃を与えています。世界で年間130億ドル(1兆4,300億円) 経済協力開発機構(OECD) 調べ

プラスチック問題に対する取り組み

●レジ袋有料化

2020年からスーパー・コンビニなどで使われているレジ袋が有料化!

●紙ストローへの移行

レジ袋同様に2020年にプラスチックのストローから紙のストローへ移行!
スタバのストローとか紙になってきたよね。

●バナナの皮からバイオプラスチックに

石油の代替品としてバナナの皮から環境に優しいバイオプラスチックを開発することが可能に!

名古屋市の取り組み

名古屋市では2024年4月から、プラスチックの一括収集が始まり、4月からプラマークがなくても、プラスチック製品であれば資源として出せるようになりました!

皆さんの地元の取り組みも調べてみましょう!



私たちでもできること

- マイバックを持つようにしましょう!
- たくさんの物を買うときはマイバックを持ち込みレジ袋の使用を削減!
- 紙ストローを使う!
- プラスチックの3Rを考えながらプラスチックごみと賢く付き合っていく!

SDGs14「海の豊かさを守ろう」は、海洋と海洋資源を守り、持続可能な形を作り上げることを目標としています。

フェアトレードからつながるエシカル消費

フェアトレードとは

フェアトレードとは、開発途上国の原料・製品を適正な価格で継続的に購入することにより途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみのことです。

生産国では他国に安く輸出するため、正当な対価が生産者に支払われなかつたり、必要以上の農薬が使用され環境が破壊されたり、生産する人に健康被害が及んだりする、といった事態が起こっています。生産国これらの労働環境や生活水準の改善を目指すため、フェアトレードが行われています。

フェアトレード問題の背景

世界には1億5200万人もの児童労働者がいて、そのうち70%がカカオやコーヒーなどの農林水産業に従事しています。貧困が理由で幼い頃から労働をして育った大人が早くに体を壊し、自分の子どもを労働力として扱ってしまうという労働の悪循環というものが起こってしまっているので根本的な解決もすぐには難しいのが現状です。

フェアトレード商品

市場にそのまま並べられている商品がフェアトレード商品、というわけではなく、基準を満たした製品にフェアトレードラベルを張られたものがフェアトレード認証製品となります。認証製品の例として、コーヒー、カカオ、スパイス、サッカーボールなどがあります。

身近なフェアトレード

●コーヒー豆を例に考えると…

イオンやセブンイレブン、スターバックス等国際フェアトレード認証を受けた企業がフェアトレード商品のコーヒー豆を販売しています。日本には「フェアトレード」の規準となる法律が存在しないため、独自の基準を設け、国際フェアトレード機関を介さず生産者と直接取引を行い、フェアトレード商品を称する商品を販売している企業もあります。

フェアトレードの課題

値段が高い

労働者に正当な対価を支払うために、値段が高くなってしまいます。

市場が小さい

フェアトレード商品を買う人が比較的少ないです。

先進国依存

輸出相手である先進国の景気や嗜好の変動が収入に直結し、状況次第では生産国の生活にもダメージが及んでしまいます。

劇的な改善は少ない

フェアトレード生産者の生活は良くなっているものの、収入が何倍にもなるような劇的な改善はありません。

課題解決のためには

国際協力NGO、政府、企業など
さまざまなステークホルダーからの支援が必要です。

私たちでもできること

私たちが知っていくことで、フェアトレード市場を広めることもできます!
フェアトレード商品の購入を検討してみましょう!

フェアトレード商品を買うメリット

生産者

- ・収入が増え、生活が安定する。
- ・子どもが労働する必要性が無くなり、教育を受ける時間ができる。

消費者

- ・生産者側に多くのお金が渡るので、労働環境や生産環境の質が高くなり、より質の高い商品が市場に出回る。

オーガニックとエシカル

オーガニックとは？ 有機農業とは？

オーガニックとは、「有機」と同じ意味であり、農薬や肥料などに頼らず、太陽・水・土地・そこに生物など自然の恵みを生かした農林水産業や加工方法を指します。

有機農業とは「有機農業の推進に関する法律」で定義されています！

1. 化学的に合成された肥料及び農薬を使用しないこと
2. 遺伝子組換え技術を利用しないこと
3. 農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減すること

有機農産物って？

組換えDNA技術の利用や放射線照射を行わないなど、成分や天然物に規定される「有機農産物の日本農林規格」の厳しい基準に従って生産された農産物のことです。

日常のいろいろなオーガニック製品

●オーガニック食品

有機食品の認証制度（有機JAS認証）日本農林規格等に関する法律（通称JAS法）に基づき「有機JAS」に適合した生産が行われていることを登録認証機関が検査し、認証された事業者のみが有機JASマークを貼ることができます。



●オーガニックコットン

オーガニックコットンは、栽培時の殺虫剤や農薬・収穫時の落葉材・加工時の塩素系漂白剤など人や地球に有害な薬品を使用しない高品質綿素材です。

●オーガニックコスメ

有機栽培で育てられた植物など天然由来のものを主成分にしたコスメです。また、無添加化粧品とは別のものとして考えられており、こちらはアレルギー性のある特定の化粧成分を抜いた製品を指しますが、この表示指定成分以外にも肌トラブルの起こしやすい成分が含まれています。そのため、無添加=安心というわけではありません。

まとめ

エシカルとオーガニックの関係性とは？

今日、世界全体で推進されている「SDGs（持続可能な開発目標）」では、消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮し、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことを「エシカル消費」「エシカルな選択」といいます。

オーガニックは「有機」の意味に加え、取り組みの一環として使う場面や、オーガニック製品とする基準そのものが、地球環境や地域資源に配慮した項目であったりします。このあたりがエシカルと非常に似ているため、混在してしまいます。

オーガニック製品も「エシカルな考え方のもとに作られるモノ」と捉えることができるので、「オーガニック」と「エシカル」は繋がっていると思います！

私たちでもできること

オーガニック製品は近年増加傾向にあります！
環境に良いオーガニック製品を選んで、エシカルな消費生活をしましょう！



参考：農林水産省 HP
特定非営利活動法人 日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会 HP
一般社団法人 日本オーガニックコスメ協会 HP

食品ロス

食品ロスとは？

本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことをいいます。もったいないうえに、廃棄費用がかかり、運搬・焼却の際にCO₂を排出するので環境にも悪影響を与えます。

「事業系食品ロス」：事業活動を伴って発生する食品ロスのこと。

「家庭系食品ロス」：各家庭から発生する食品ロスのこと。

食品ロスの現状

●日本の食品ロスの発生要因の内訳と量（令和4年度）

合計：**472** 万トン

（事業系食品ロスと家庭系食品ロスを合計した数）

これは国民1人あたり1日約103g（おにぎり1個のご飯の量約110g）に近い量となります。

事業系食品ロス

236 万トン

（例）売れ残り、過剰生産
(前年度比43万トン減)

家庭系食品ロス

236 万トン

（例）食べ残し
(前年度比8万トン減)

事業系食品ロスは2030年度までに2000年度比で半減（547万トン→273万トン）するという削減目標を達成したそうです。（農林水産省『食品ロス量の推移』）

Food Loss

食品ロス削減推進法とは？

日本では食品ロス削減のために、食品ロスの削減に関する法律（食品ロス削減推進法）が令和元年10月1日に施行されました。少しだけその内容を見てみましょう。

① 私たちにも義務がある!?

消費者には食品ロス削減について自主的に取り組む努力義務が定められています。罰則はありませんが、自主的な努力を促しています。（食品ロス削減推進法6条）
(努力義務……罰則を伴わないものの、当事者の努力を促すために定められているもの)

② 食品ロスの日がある!?

10月30日が食品ロス削減の日と定められています。10月30日が食品ロスの日と定められているのは、30・10運動がもとになっています。（食品ロス削減推進法9条）
(30・10運動……宴会の最初の30分間と最後の10分間は席で食事を食べ切りましょうという運動のこと)

③ 余った食べ物は有効活用!

まだ食べられるにもかかわらず、余ってしまった食品を、必要な人に提供できる施策を講じるように政府、自治体に求めています。具体的な取り組みとして、政府はフードバンク活動などを奨励しています。（食品ロス削減推進法第19条）
(フードバンク……食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、福祉施設等へ無料で提供する活動のこと。個人が行うこともできる「フードドライブ」活動もあります。)



ろすのん 食品ロス削減国民運動のロゴマーク（農林水産省）食品ロス削減に取り組む団体・企業が活用しています。見つけられるかな？

私たちでもできること

3つの「すぎない」で食品ロスを減らしましょう！

1 買い「すぎない」！

たまにやっていると買いたくなるセール食品。でも冷蔵庫にはまだ食べられる食品がいっぱいあるかも？必要な分だけ買って、もったいないを減らしましょう。

2 作り「すぎない」！

たべられる分だけ作ることが大切です。でも、せっかく作ったのに食べきることが難しい…。そんな時は、小分けし冷凍しておくことで、必要な時に無駄なく食べられます。

3 注文し「すぎない」！

バイキング、食べ放題。いろんなメニューがあって目移りします。でも、そんなに頼んで食べきれる？食べられる分だけとる、注文することが大切です。持ち帰りには衛生上の問題がある為、お店とよく相談したうえで自己責任の範囲で行うようにしましょう。